

小学校プログラミング教育実施レポート

令和2年度から必修化された小学校プログラミング教育の実施の様子を紹介するものです。
未来の学びコンソーシアムにて実施内容の精査を行うものではありません。

学習活動名	国語「世界に向けて意見文を書こう」																	
学年	三条市立大崎学園 前期課程 6年2組（令和2年度）10月～11月																	
目標	説得力のある意見文に必要な書き方や工夫を探し、アルゴリズムを作る活動を通して、説得力のある意見文に必要な書き方を理解し、事実と感想を区別した意見文を書くことができる。																	
教材タイプ	アンプラグド（アルゴリズムの作成、順次処理と反復処理の組み合わせ）																	
使用教材	使用しない																	
環境	6年2組教室																	
都道府県	新潟県																	
実施校	三条市立大崎学園																	
学習活動の概要・児童の様子（プログラミングの活動を中心に記載ください。）	<p>【学習活動の概要】</p> <p>①教科書の教材文を国語用語という視点で分析する。 ②どの順に処理していけば、説得力のある意見文が書けるか、クラス全体でアルゴリズムを作成する。その際、プログラミング的思考の定義に沿って、考えさせる。</p> <table border="1"> <tr> <td>プログラミング的思考の定義</td> <td>本単元に当てはめた場合（予想される児童の反応）</td> </tr> <tr> <td>(1)自分が意図する一連の活動を実現するために、</td> <td>説得力のある意見文を書きたい！お家の人に伝えたい！</td> </tr> <tr> <td>(2)どのような動きの組合せが必要であり、</td> <td>「序論、本論、結論」が最低でも必要だね。「序論と主張」はセットだね。</td> </tr> <tr> <td>(3)一つ一つの動きに対応した記号を、</td> <td>国語の用語が必要だね。「事実（客観）と意見（主観）」「序論、本論、結論」「双括型」「資料」「提案」などだね。</td> </tr> <tr> <td>(4)どのように組み合わせたらいいのか、</td> <td>「原因と結果」はセットにしよう、「事実」次に「意見」の順にしよう。二つあると説得力が増すから、二回繰り返そう。</td> </tr> <tr> <td>(5)記号の組合せをどのように改善していけば、</td> <td>内容が同じだから「序論と結論」を先に書いてしまおう。最後に「句点や読点」「常体」「形式段落一字下げ」を確認しよう</td> </tr> <tr> <td>(6)より意図した活動に近づくのか、</td> <td>どうしたらもっと説得力のある意見文になるかな？最後に音読して確認しよう。</td> </tr> <tr> <td>(7)といったことを論理的に考えていく力</td> <td></td> </tr> </table> <p>③下書きを書く。 ④清書を書く。その際、原稿用紙または、パソコン（WORD）を選択できる。</p> <p>【児童の様子】 令和2年10月～11月実施予定の単元のため、児童の様子はここでは記述しない。令和2年度拓け未来の新潟第14回教育フォーラム（令和2年11月27日）で発表予定。</p>		プログラミング的思考の定義	本単元に当てはめた場合（予想される児童の反応）	(1)自分が意図する一連の活動を実現するために、	説得力のある意見文を書きたい！お家の人に伝えたい！	(2)どのような動きの組合せが必要であり、	「序論、本論、結論」が最低でも必要だね。「序論と主張」はセットだね。	(3)一つ一つの動きに対応した記号を、	国語の用語が必要だね。「事実（客観）と意見（主観）」「序論、本論、結論」「双括型」「資料」「提案」などだね。	(4)どのように組み合わせたらいいのか、	「原因と結果」はセットにしよう、「事実」次に「意見」の順にしよう。二つあると説得力が増すから、二回繰り返そう。	(5)記号の組合せをどのように改善していけば、	内容が同じだから「序論と結論」を先に書いてしまおう。最後に「句点や読点」「常体」「形式段落一字下げ」を確認しよう	(6)より意図した活動に近づくのか、	どうしたらもっと説得力のある意見文になるかな？最後に音読して確認しよう。	(7)といったことを論理的に考えていく力	
プログラミング的思考の定義	本単元に当てはめた場合（予想される児童の反応）																	
(1)自分が意図する一連の活動を実現するために、	説得力のある意見文を書きたい！お家の人に伝えたい！																	
(2)どのような動きの組合せが必要であり、	「序論、本論、結論」が最低でも必要だね。「序論と主張」はセットだね。																	
(3)一つ一つの動きに対応した記号を、	国語の用語が必要だね。「事実（客観）と意見（主観）」「序論、本論、結論」「双括型」「資料」「提案」などだね。																	
(4)どのように組み合わせたらいいのか、	「原因と結果」はセットにしよう、「事実」次に「意見」の順にしよう。二つあると説得力が増すから、二回繰り返そう。																	
(5)記号の組合せをどのように改善していけば、	内容が同じだから「序論と結論」を先に書いてしまおう。最後に「句点や読点」「常体」「形式段落一字下げ」を確認しよう																	
(6)より意図した活動に近づくのか、	どうしたらもっと説得力のある意見文になるかな？最後に音読して確認しよう。																	
(7)といったことを論理的に考えていく力																		
成果と課題	なし																	

アルゴリズム
【スタート】
↓
①段落：呼びかけ
①段落：フェアトレードの定義
①段落：主張（～てほしい）
⑤段落：主張
②段落：原因と結果（因果関係）
②段落：提案
③段落：フェアトレードの広まりに関する意見
2回繰り返す
③段落：資料の選択
③段落：資料の説明
③段落：資料からわかる事実
③段落：資料A Bから言えること
④段落：問いと答え
④段落：具体的な提案
↓
友達の意見をもとに、推敲
清書
↓
【ゴール】